



平成 27 年 5 月 7 日

各 位

会社名 株式会社 ノジマ
代表者名 代表執行役社長 野島 廣司
(JASDAQ・コード 7419)
問合せ先 執行役人事総務部長 福田浩一郎
電 話 050 - 3116 - 2122

中期経営計画策定に関するお知らせ ～Nojima 4.0 への道～

当社は、平成 27 年 5 月 7 日の取締役会におきまして、2018 年 3 月期を最終年度とする 3 カ年の中期経営計画を決議いたしましたので、その概要につきまして下記の通りお知らせいたします。

記

1. 基本方針

今後、通信をハブとしてあらゆる家電がつながっていく IoT (Internet of Things) 時代となることが予想される中、当社グループとしましては「世の潮流やお客様のライフスタイルの変化を先取って、その目指すべき方向を常に革新する」ことを一層推進し、家電販売店という枠組みを超えて進化し、世の中に新しい価値を提供する基盤整備をしていくステージであると考えております。

当社グループは、2015 年 3 月に携帯電話販売代理店会社であるアイ・ティー・エックス株式会社 (以下、ITX) をノジマグループに迎え、「デジタル家電専門店運営事業」と「キャリアショップ運営事業」を経営の両輪として位置付けております。来るべき IoT 時代に、世の中に新しい価値を提供できる体制の準備期間として、この 3 年間でそれぞれの経営基盤を強固にし、収益体質の強化を図ると同時に「Nojima 4.0」(※)へのバージョンアップを目指すことを目的とし、中期経営計画を策定いたしました。

2. 連結数値目標

	2015 年 3 月期実績	中期経営計画最終年度 (2018 年 3 月期)	
		目標値	2015 年 3 月期対比
売上高	2,440 億円	5,000 億円	2.0 倍
EBITDA	95 億円	245 億円	2.6 倍
経常利益	67 億円	150 億円	2.2 倍
のれん償却前当期利益	42 億円	141 億円	3.4 倍
ROE	11.0%	15%以上	+4pt 程度
自己資本比率	14.3%	20%以上	+6pt 程度

※EBITDA = 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却額

3. 具体的な施策

(1) 国内の積極的・戦略的な出店

- ・ノジマ（デジタル家電専門店）は首都圏へ毎年10店舗以上のドミナント出店を継続
- ・キャリアショップは店舗の質を高め、改装及びスクラップ&ビルドを進めていく

(2) 質の高い人材の確保・教育

- ・ITXの新卒採用力を強化し、質の高い人材を確保
- ・当社連結子会社ビジネスグラウンドワークスの活用による研修と充実した教育体制で人材の質を高める

(3) ITX取得による効果の発現

- ・ITX法人事業部でのデジタル家電・サービス販売
- ・ノジマのコンサルティングセールスとITXの企画力とで、スマートライフ化の実現へ
- ・ノジマとITXの重複機能の一本化を推進

(4) エルソニック（PB）の拡大

- ・価格競争力と品質に優れ、独自色のある品揃えの充実
- ・現在の約400のアイテム数を大幅に拡充予定

(5) 海外展開の推進

- ・既に進出済みのカンボジアやベトナムにおける更なる出店の検討
- ・その他の東南アジア諸国を中心に店舗展開を検討

※当社経営方針「Nojima 4.0」について

当社は、その創業以来、世の潮流やお客様のライフスタイルの変化を先取って、その目指すべき方向を常に革新してきました。具体的には「自らがお客様＝すべてのステークホルダーに働きかけ、反対に、お客様から磨かれる」というサイクルを繰り返すことで、売り場に立つ人材が磨かれ、競争力の源泉としてきました。

戦後日本に生きるお客様に白物家電の提供により新しいライフスタイルの創造に寄与した1960年代（Nojima1.0）、AV家電の提供によりお客様のライフスタイルの質の向上を実現した1980年代（Nojima2.0）、PC・ネットの普及を背景としてお客様に新しいライフスタイルをご紹介してきた2000年代（Nojima 3.0）に続き、IoTといったキーワードで表現されるように、あらゆる産業が通信をハブに結ばれることによるパラダイムシフトが起こり、人間の生活を取り巻く価値観が大きく変わろうとしている現在、当社は自らがポータルとなり、あらゆるモノとコトの結節点へと進化し、お客様の全く新しいスマートライフを創造するお手伝いをしていくこと（Nojima 4.0）を目指しています。

（注）なお、本中期経営計画の内容は、当社が発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したもので、業界動向、経営環境の変化等により、実際の業績は変動する場合がありますことにご留意下さい。

以 上